

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 環境部

【令和7年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の建設決定に向けた取組の推進		各部局の 自己評価	◎
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
1	① 資源循環型施設建設の推進 (1) 上田地域広域連合と連携した「安全・安心な施設」の推進	① (1) 施設建設に関する基本協定の締結（上半期） 施設建設の公害防止に関する協定についての協議（年度内）	① (1) ・ 資源循環型施設の建設地決定に関する基本協定を資源循環型施設建設対策連絡会をはじめ、地元自治会及び関係団体と締結(6/6) ・ 施設の公害防止に関する協定案を検討中	
	② 地域のまちづくりに向けた全庁的な取組の推進 (1) 周辺整備の基本計画策定に向けた取組 (2) 整備計画地の用地買収に向けた取組の推進 (3) 地元要望事項の全庁的な推進 (4) 周辺道路（搬入道路）整備に向けた取組の推進	② (1) PFI導入可能性調査（年度内） 基本計画策定（年度内） 財源計画作成（年度内） (2) 整備計画地の所有者に対する説明会開催（上半期） 整備計画地周辺の不動産鑑定及び補償算定（年度内） 整備計画地の用地測量（年度内） (3) 地元自治会及び団体との協議（年度内） 地域要望のとりまとめと庁内調整（年度内） (4) 地元自治会及び団体との協議（年度内）	② (1) ・ 6月に委託業者を選定し、年度内完了に向け、調査を実施中 ・ 基本計画及び財源計画を検討中 (2) ・ 整備計画地の土地所有者を対象にした説明会を開催(8/22) ・ 8月に整備計画地周辺の不動産鑑定を完了 ・ 整備計画地の用地測量を発注準備中(10月) (3) ・ 上塩尻自治会(5/15、7/3、8/12)、上田市樹網土地改良区(8/5)との協議実施 ・ 諏訪部地域を対象に資源循環型施設の建設に向けた取組報告会を開催(6/27) ・ 資源循環型施設建設推進プロジェクトチーム庁内会議を開催(5/20) (4) ・ 周辺道路整備に向けた説明会を開催(秋和自治会:7/29、上塩尻自治会:7/30)	
重点目標	ゼロカーボンシティの推進		各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
2	① 地域脱炭素移行・再エネ推進事業 (1) 脱炭素先行地域事業の実施（市事業） (2) 脱炭素先行地域事業の実施（市補助事業）	①（年度内） (1) ・ あいそめの湯改修事業（LED、空調） ・ 塩田地域自治センターLED化 (2) ・ 住宅PPA 130件 ・ 自営線マイクログリッド事業（設計・施工） ・ リース事業開始 ・ エネルギーマネジメントシステム導入	① (1) 脱炭素先行地域事業（市事業） ・ あいそめの湯改修事業（LED化工事（発注済）、空調工事（発注済）） ・ 塩田地域自治センターZEB化事業（LED化工事（発注済）、空調改修設計準備） (2) ㈱サントエナジーうえだ（市補助事業） ・ 融資協議は三井住友銀行をアレンジャーとするシンジケートローン契約を締結（5/30） ・ 経済産業省の小売電気事業者登録を完了（6/30） ・ 実施体制構築準備中：10月から従業員2名雇用に向け募集開始 ・ 先行地域エリア内自治会住民説明会開催等（6自治会、月1回以上・計9回実施） ・ 住宅PPA導入3件（本契約にむけた顧客候補32件）、民間PPA1件（1件候補）、その他リース事業の営業を実施 ・ 自営線マイクログリッドの構築に向け、基本設計を実施	
	② 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進） (2) 家庭の省エネ推進（省エネ家電買換え支援事業により省エネ冷蔵庫の購入促進） ③ 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 (1) エコオフィスうえだ（第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進 ④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 (1) 上田市ゼロカーボンシティ（ZCC）実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換 (2) 広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	②（年度末） (1) ・ 太陽光発電システム 年間：300件 ・ 1,950kW ・ 太陽熱利用システム 年間：20件 (2) 省エネ冷蔵庫買換え支援件数 年間：400件 ③（年度内） (1) ・ 温室効果ガス削減目標 2030年度に2013年度比△55%（△13,000t-CO2） ・ 2030年度の目標達成に向けZCC推進本部・部会を活用し、省エネ・創エネ設備導入の推進 ④（年度内） (1) 幹事会メンバーの選考 幹事によるキックオフ会議 (2) 広報うえだ（6月） 出前講座（随時） ホームページ等（随時） 環境フェア（10月）	② (1) 再生可能エネルギーの推進 ・ 太陽光発電システム ・ 太陽熱利用システム 160件（53%） 1132.6kW（58%） 13件（65%） (2) 省エネの推進 ・ 買換え件数438件(110%、市内201件、市外237件) ③ (1) エコオフィスうえだの推進 ・ ZCC推進本部 省エネ推進部会開催2回(7/4・8/27) R8実施計画策定にむけ、公共施設のLED化に関し、その適否の協議 公共施設のLED化と2027年の蛍光灯製造終了に向けた課題等について、今後の方針を協議 ・ 環境マネジメントシステム研修（10/27開催予定） ・ エコオフィスうえだに基づき、冬季の節電（12～3月）効果の検証と夏の節電対策（6～8月）に全庁で取組 ④ (1) 幹事会メンバーの構成の検討 ・ 6つの分野から選定する幹事会メンバー候補の有識者2名と民間事業者1名への内諾 ・ 上田商工会議所から推薦のあった幹事会メンバー候補の民間事業者4名に正式な依頼文を発送予定 (2) 市民に向けた情報発信・啓発活動 ・ 広報うえだ6月号に補助事業に係る特集記事を掲載 ・ 出前講座3回（上田地球を楽しむ会 他2件） ・ うえだ環境フェア（10/4開催予定）実行委員会4回開催	
重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進		各部局の 自己評価	○
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
3	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量【計画目標値：30,548t】 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) 事業系可燃ごみの減量	①（通年） (1) 前年度比△500 t（△1.6%） (2) 減量化機器補助（減量効果推計値△40 t） コンポスト基材（減量効果推計値：△20 t） (3) 事業系生ごみの減量△100 t	① (1) ・ 可燃ごみ排出量 16,084 t（前年度同期比 △690 t [△4.1%]） (2) ・ 減量化機器補助 296台（目標:360台 [達成率：82.2%]、減量効果推計値:△17t） コンポスト基材配布 307個（目標:700台 [達成率：43.8%]、減量効果推計値:△4t） (3) ・ 事業系生ごみの減量 △22 t（達成率：22%） ・ 事業所訪問実態調査・減量協力依頼 2事業所	
	② 有機物(生ごみ)リサイクルシステムの構築 (1) 有機物リサイクル施設整備の事業推進 (2) 建設地周辺自治会との協議及び情報共有 ③ 下室賀最終処分場に係る跡地利用策の検討及びび浸出水対策 (1) 廃止届提出に向けた必要事項の実施 (2) 地域住民との埋め立て跡地の活用策の検討及びび浸出水対策の検討 ④ 使用済み紙おむつのリサイクル化推進 (1) 実証試験で得た課題の検討・生成物の活用先選定・効率化 (2) 市内保育園の収集範囲の拡大及び他の関連施設からの収集も検討	② (1) 事業の再精査及び方向性の決定（年度内） (2) 調整会議の開催・協議（通年） ③ (1) 廃止届提出に必要な水質検査を継続実施（～R8年末頃） (2) 今後の方向性等の速やかな検討（年度内） ④（年度内） (1) 民間業者との連携のもと、導入後の課題等を検討 (2) 次年度実施に向け真田地域内の保育園の収集方法等を検討。また他の関連施設（福祉施設等）からの収集も検討	② (1) ・ 生ごみ排出状況WEBアンケートの実施 回答件数：733件（8月） ・ 建設予定地周辺9自治会に対し状況説明（6月） ・ 事業精査・協議（理事者、関係課、部内等） ・ 先進自治体視察研修（5～7月、8か所） (2) ・ 年度内に開催予定（方針決定後） ③ (1) ・ 廃止届作成に必要な事項を順次進行中 (2) ・ 地元団体等と協議中 ・ 先進地視察予定（11/4） ④ (1) ・ 民間業者と環境省の伴走支援も活用し、リサイクル品や燃料としての活用先の検討及び実証試験を実施中 (2) ・ 真田地域内保育施設からの収集に向けて関係者と協議中 ・ 大人用紙おむつの処理及び収集について民間業者と協議中	